

2020年12月16日

令和2年度 VOL.19

《 巨大な丑(うし)が  
モウすぐ登場 》

# 疫病退散の願いを込めて 干支の巨大地上絵 12/19より公開

展示期間／2020年12月19日(土)～2021年1月11日(月・祝) ※期間中休園日:12/22、31、1/1

国営ひたち海浜公園では、年未年始の風物詩「干支の巨大地上絵」を制作中です。今回は、どっしりと大地を踏みしめた「丑(うし)」を表現。その勇猛な立ち姿に「疫病退散」の願いを込めました。現在はコキアと松ぼっくりを敷き詰める仕上げの作業中で、18日(金)に完成し、翌19日(土)より公開します。



大観覧車から撮影した「干支の巨大地上絵」(2020年12月16日撮影)

## ◆大観覧車から迫力を体感

今年度で12回目を迎える「干支の巨大地上絵」。大観覧車に乗らなければ全貌を見ることができない大きさで、制作の一部を体験イベントとして来園者にご参加いただきつつ、約3週間かけて描きます。今回は干支の顔と体が正面を向く奥行きのある構図のため、大観覧車に乗って眺めると、まるで巨大な丑がこちらに向かってくるような迫力を感じられます。

<干支の巨大地上絵>

回数:13年目、12回目(H24年度はプレジャーガーデン工事のため未実施)

場所:大観覧車前 サイズ:縦27m×横22m



乾燥させたコキアで毛並みを表現  
(2020年12月9日撮影)

## ◆コキアたちの生まれ変わり?!

地上絵は、園内で採れたコキアや松ぼっくりなど自然素材を材料に制作しています。丑の毛並みや尻尾には、夏から秋のみはらしの丘で緑・グラデーション・赤・黄金と美しい色彩の変化を見せてくれた、コキアを乾燥させて使用。影などが濃い部分は松ぼっくり、「丑」の文字は砂丘エリアの砂で表現し、輪郭線には丑の力強さを表現するために、例年より太めの間伐材を使っています。

## ◆SNSの投稿や新年の挨拶に

来年の干支を描いた巨大地上絵は、季節感のあるSNS投稿や年賀状・メールでの新年の挨拶にもおすすめ。特に今年の図案は正方形に近い縦長の構図なので、スマホでも撮影しやすく、縦に流れていくSNSのタイムラインの中で存在感のある1枚になりそうです。



「丑(うし)」デザイン図

### Information

みはらしの丘では14日(月)より  
霜除けシートの設置が始まりました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>